

MIDデータロガー C-CR5000



フラックス計測に最適
40ch SE=20Hz 保存が可能(PCMCIA カード)

特 徴

C-CR5000 はプログラム可能な多チャンネルのフィールド用データロガーです。C-CR1000、CR3000 の上位機種に相当し、計測インターバルの高速し、本体チャンネル数が SE40ch あるにもかかわらず、従来機と同等に低消費電力で、環境にも強くできています。

PC-CARD を標準装備しており、type のカードがそれぞれ使用できるので、大容量のデータ保存に適しています。計測用のプログラムは、C-CR1000、CR3000 とは互換性はありませんが、考え方は似ています。

本体上面に LCD 表示器、RS-232C を標準装備しています。

豊富な周辺機器、オプション群は C-CR1000 と共有可能です。畜電池内蔵タイプは、電源を内蔵しているので、機動的な計測が手軽にできます。

仕 様

アナログ入力	チャンネル数	20(差動入力) 40(シングルエンド入力)
	入力電圧レンジ(分解能)	±20 50 200 1000 5000mV Auto (0.2 0.3 1.2 6 30 .V)
	A/D ビット数	16bit
	精 度	±0.075%FSR (-25-50) ±0.10%FSR (-40-85) ±0.05%FSR (0-40)
	入力インピーダンス	20 Gohm
	スキャンインターバル	20KHz (SE1ch) 125Hz (SE40ch)
パルス入力	パルス入力 ch 数	16bit*2(C port も可能)方形波 サイン波 400kHz 接点(5ms) max4*10 ⁹
デジタル入力	デジタルポート数	8 I/O C port
	SDI 機器/SDM 機器	専用ポート
出 力	D/A ch 数	2ch(範囲±5000mV 分解能 1.2mV 精度 10mV 容量 15mA 連続)
	印加電圧 ch	4 switched 電圧 ch(範囲±5000mV 分解能 1.2mV 精度 10mV 容量 50mA)
	印加電流 ch	4 switched 電流 ch (範囲±2.5mA 分解能 0.6µA 精度 10µA)
メ モ リ ー	内部メモリー	プログラム領域 2m/データ 2MB
	外部保存領域	PC card PCMCIA / / 同時に 30 パターンの保存が可能 Windows でそのまま読める Format で Binary 記録 (変換可能) 保存期間 500MB で約 6 日 (40ch/10Hz)
表 示	表 示	8×21Line LCD Display (Backlight あり)
通 信	通 信	2ports 9pin RS-232C (DTE) / 9pin CSIO 1200-115,200BPS 8/N/1
電 源 な ど	電源電圧	11 to 16 Vdc
	消費電流	スリープ時 1.5mA sleep mode / 動作時 4.5mA @1Hz 測定時 200mA @ 5KHz
	温度環境	-25 to +50 (標準タイプ) / -40 to +85 (Xタイプ)
	大きさ 重量	210×247×114 2.0kg (電池付 5.5kg)
そ の 他	ソフトウェア	PC9000 プログラムの作成、ダウンロード、データ回収、スケジューリング、モニター
	拡張機器	C-AM16/32、C-AM25T、各 SDM 機器